



令和4年度6月補正予算（案）の概要

国の「コロナ禍における原油価格・物価高騰総合緊急対策」に迅速に対応し、「市民・事業者への支援」と「感染拡大防止」を図る総合対策を実施します。また、当初予算編成後の状況等を踏まえ、必要性が認められる事業に適切に対応することで、「市民のいのちと生活を守る」まちづくりの取組を推進します。

一般会計補正予算額 468,110 千円（補正後予算額 19,803,640 千円）

1 コロナ禍における燃油価格等物価高騰総合対策 251,320 千円

国の総合緊急対策（令和4年4月26日原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議）に迅速に対応し、燃油価格等物価高騰に直面する生活者や事業者等の実情を踏まえた総合対策を実施します。

■生活者支援 64,519 千円

新 ぶちとくながと生活優待券発行事業 ★ 60,000 千円
物価高騰に直面する市民への生活支援として、市内の店舗で使用可能な優待券を発行
1 セット：1,000 円×7 枚を 5,000 円で販売（1 人 3 セットまで）

継 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 4,519 千円
求職活動の要件緩和に加え申請期限が8月末まで延長されたことから事業費を増額
支給月額：単身世帯 6 万円、2 人世帯 8 万円、3 人以上世帯 10 万円（最大 6 カ月間支給）

■中小・小規模事業者等支援 186,801 千円

①燃油等高騰対策

新 燃油等物価高騰対策事業 ★ 80,531 千円
令和4年4月から6月のうち1カ月分の燃料費及び電気・ガス料金の合算額が対前年同月比 30%以上上昇した市内事業者に燃料費等の一部を補助 ※一次産業事業者を除く
補助率：合算額の最大差額3カ月分の1/2（上限 40 万円）

新 漁業者燃料費高騰対策支援事業 ★ 28,840 千円
出漁に要した燃料費で直近2年間の軽油平均燃料単価と比較した価格高騰分を補助

②事業者等支援

新 先進的基盤強化対策事業 ★ 58,930 千円
ポストコロナを見据えた新たな事業展開や先進的な機械導入を支援する

・先進的林業機械導入支援事業（林業振興費） 27,000 千円

生産性を向上させるための大型高性能林業機械やスマート林業推進に向けた高性能機械等の導入を補助
・地域を牽引する先進的林業事業体：補助率 1/3（上限 500 万円）
・自伐型林業家：補助率 1/3（スマート林業推進：上限 300 万円、素材生産拡大：上限 100 万円）

・革新的漁業導入支援事業（水産業振興費） 31,930 千円

新たな漁業種開拓のための漁具等の導入や漁獲量増進を図るための革新的機器の導入等を補助
・地域を牽引する先進的事業 ①漁業種変更漁具等の導入（補助率 2/3、上限 300 万円）
②漁獲量増進を図るための革新的機器導入（補助率 1/2、上限 200 万円）
・漁具等購入更新事業 ①小規模漁業種変更漁具等の導入（補助率 2/3、上限 100 万円）
②漁獲量増進を図るための機器更新（補助率 1/2、上限 50 万円）

新 中小事業者サポート事業 18,500 千円

国の補助事業を活用し新たな分野への業態変換や事業再編などの取組に係る経費について嵩上げ補助
補助率 国の補助額の 1/4（上限 1,000 万円 ※市外で事業を実施する場合は上限 500 万円）

2 新型コロナウイルス感染症対策

64,457 千円

新型コロナウイルスワクチン接種について、国の 4 回目接種の方針が示されたことから、接種を必要とする市民が確実に受けられる体制を構築し、重症化を予防します。

継

新型コロナウイルスワクチン接種事業

64,457 千円

3 回目接種終了後、5 カ月経過した 60 歳以上の方、18 歳以上 60 歳未満の基礎疾患のある方及びその他重症化リスクが高いと医師が認めた方を対象に 4 回目接種を実施

3 「市民のいのちと生活を守る」まちづくりの取組

152,333 千円

当初予算編成後の状況等を踏まえ、「市民のいのちと生活を守る」まちづくりに向け、必要性が認められる事業について、時機を逸することなく適切に対応します。

■市民目線のまちづくり

2,500 千円

新

コミュニティ助成事業

2,500 千円

(一財)自治総合センターの助成事業を活用して、地域コミュニティ活動の促進を図る備品整備を助成

■生活基盤の充実によるまちづくり

30,578 千円

継

HPVワクチン接種事業

27,424 千円

HPVワクチン接種の積極的な勧奨の再開と勧奨を控えていた期間の対象者へのキャッチアップ接種の実施
平成 9 年 4 月 2 日から平成 17 年 4 月 1 日までの間に生まれた女子で、定期接種の期間を過ぎて自費でワクチン接種を受けられた方へは接種費用の償還払いを行う

■地域経済の活性化によるまちづくり

91,024 千円

継

長門湯本温泉観光まちづくり整備事業

29,350 千円

長門湯本温泉駐車場に公衆用トイレを整備し、観光客の利便性と満足度の向上を図る

新

新規就業者等産地拡大促進事業

3,814 千円

新規就業者の受入と生産力の強化をハード・ソフトの両面から総合的に支援

新

担い手確保・経営強化支援事業

14,339 千円

先進的な農業経営の確立に意欲的に取り組む担い手の融資を活用した農機等の導入を補助

新

有機農業産地づくり推進事業

7,182 千円

農業者のみならず事業者や住民と一体となって有機農業を推進しモデル的先進地区を創出

継

小島漁港防波堤改修事業

9,100 千円

倒壊した小島漁港B防波堤の倒壊原因を詳細に調査する

継

ながと特産物振興事業 ★

12,305 千円

6次産業化支援施設「ながとラボ」を公の施設とした上で、市の直営事業として商品開発を促進するとともに、地域産品の付加価値を高める取組を支援する

■その他の事業

28,231 千円

継

環境整備協力費基金積立金

10,562 千円

令和 3 年度環境整備協力金(ポートレースチケットショップながとの売上金の 1%)を基金に積み立てる

《参考資料》

●補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計	19,335,530	468,110	19,803,640
議会費	169,231	120	169,351
総務費	2,663,757	4,664	2,668,421
民生費	6,162,450	5,700	6,168,150
衛生費	1,989,641	92,596	2,082,237
労働費	20,372		20,372
農林水産業費	1,309,611	135,419	1,445,030
商工費	941,594	201,186	1,142,780
土木費	1,108,859		1,108,859
消防費	679,403		679,403
教育費	1,418,874	12,863	1,431,737
災害復旧費	64,850	5,000	69,850
公債費	2,747,793	0	2,747,793
諸支出金	29,095	10,562	39,657
予備費	30,000		30,000
特別会計	10,191,890	500	10,192,390
国民健康保険事業	5,022,499	500	5,022,999
湯本温泉事業	10,434		10,434
介護保険事業	4,368,486		4,368,486
後期高齢者医療事業	790,471		790,471

●補正予算の財源

(単位:千円)

会計名	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	合計
一般会計	486,579	41,722	61,900	6,092	▲128,183	468,110
特別会計		500				500
国民健康保険事業		500				500

●債務負担行為

＜一般会計＞

(単位:千円)

事項	期間	限度額
統合型校務支援システム使用料(小学校)	令和5年度～令和9年度	24,090
統合型校務支援システム使用料(中学校)	令和5年度～令和9年度	10,950

●繰越明許費

＜一般会計＞

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
災害復旧費	農林水産業施設 災害復旧費	過年農地農業用施設災害復旧事業	26,000

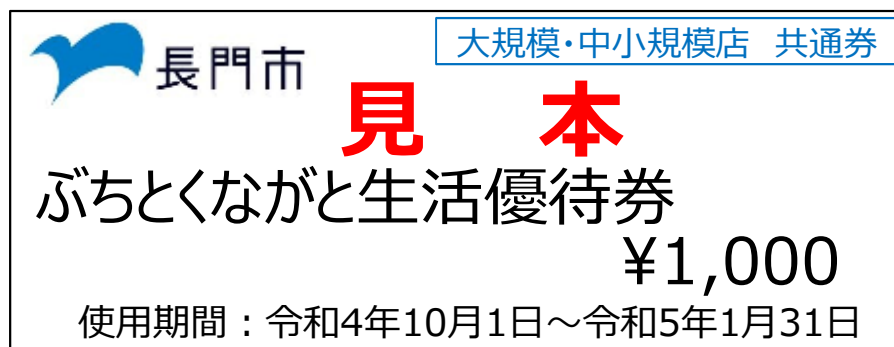
ぶちとくながと生活優待券発行事業

【事業のポイント】

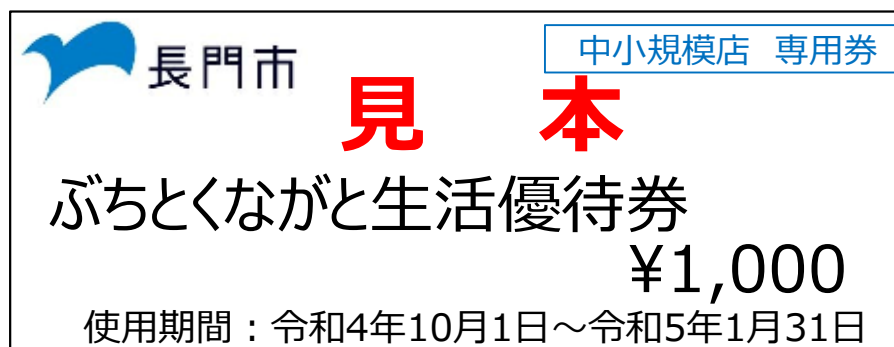
- コロナ渦における燃油等物価高騰に直面する市民の生活を支援するとともに、市内消費者の需要を喚起するため、「生活優待券」を発行する。

【事業の目標】

- 燃油等物価高騰に直面する市民の負担軽減及び地域経済活性化を図ります。



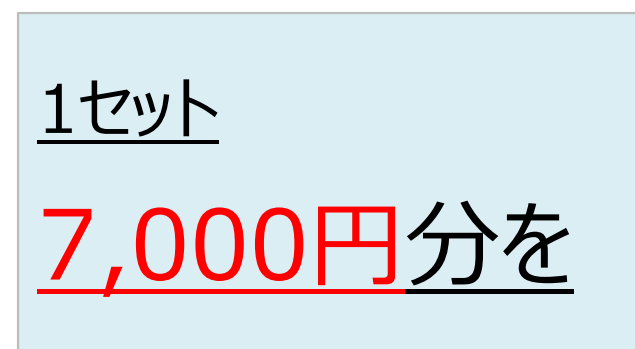
×2枚



×5枚

■ 1セット(7枚組)

» 1人あたり『3セット』まで!!



燃油等物価高騰対策事業

【事業のポイント】

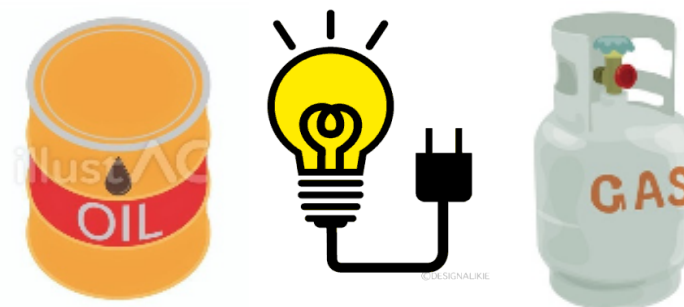
- コロナ禍における燃油等物価高騰に直面する事業者に対して、経費の一部を支援する。

【事業の目標】

- 燃油等物価高騰に直面している事業者の負担軽減をすることにより地域経済活性化を図ります。

＜＜対象経費＞＞

燃料費・電気料金・ガス料金



＜＜支援概要＞＞

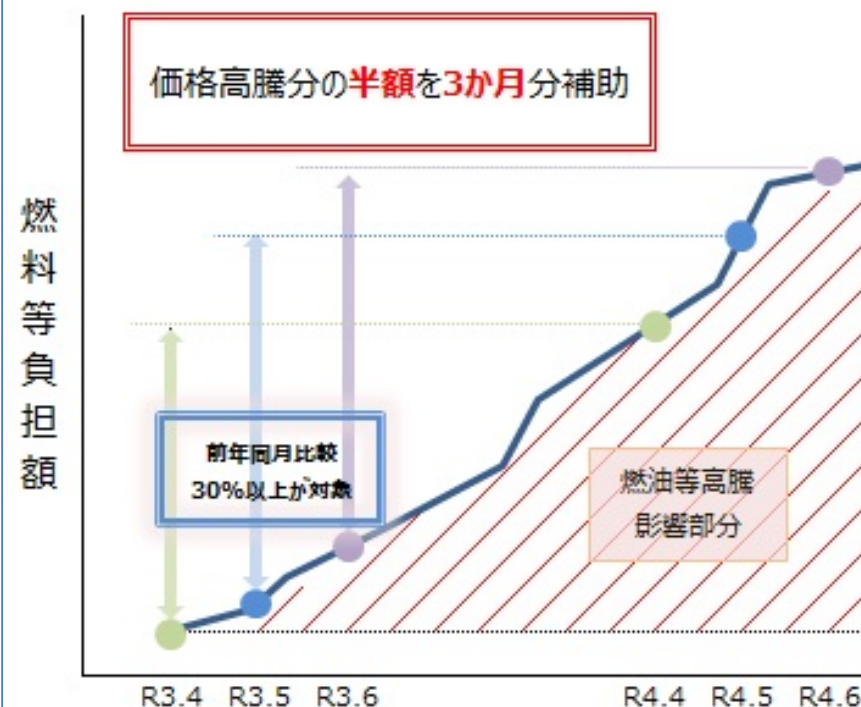
対象者：市内に事業所を有している個人

市内に本店を有している法人

補助率：最大差額月^(※1) **3ヶ月分** × 1/2

【上限40万円】

(※1) R4とR3の4月・5月・6月を比較し、上昇率が30%以上でかつ最大となる月



漁業者燃料費高騰対策支援事業

【一般会計補正予算要求額 28,840千円】

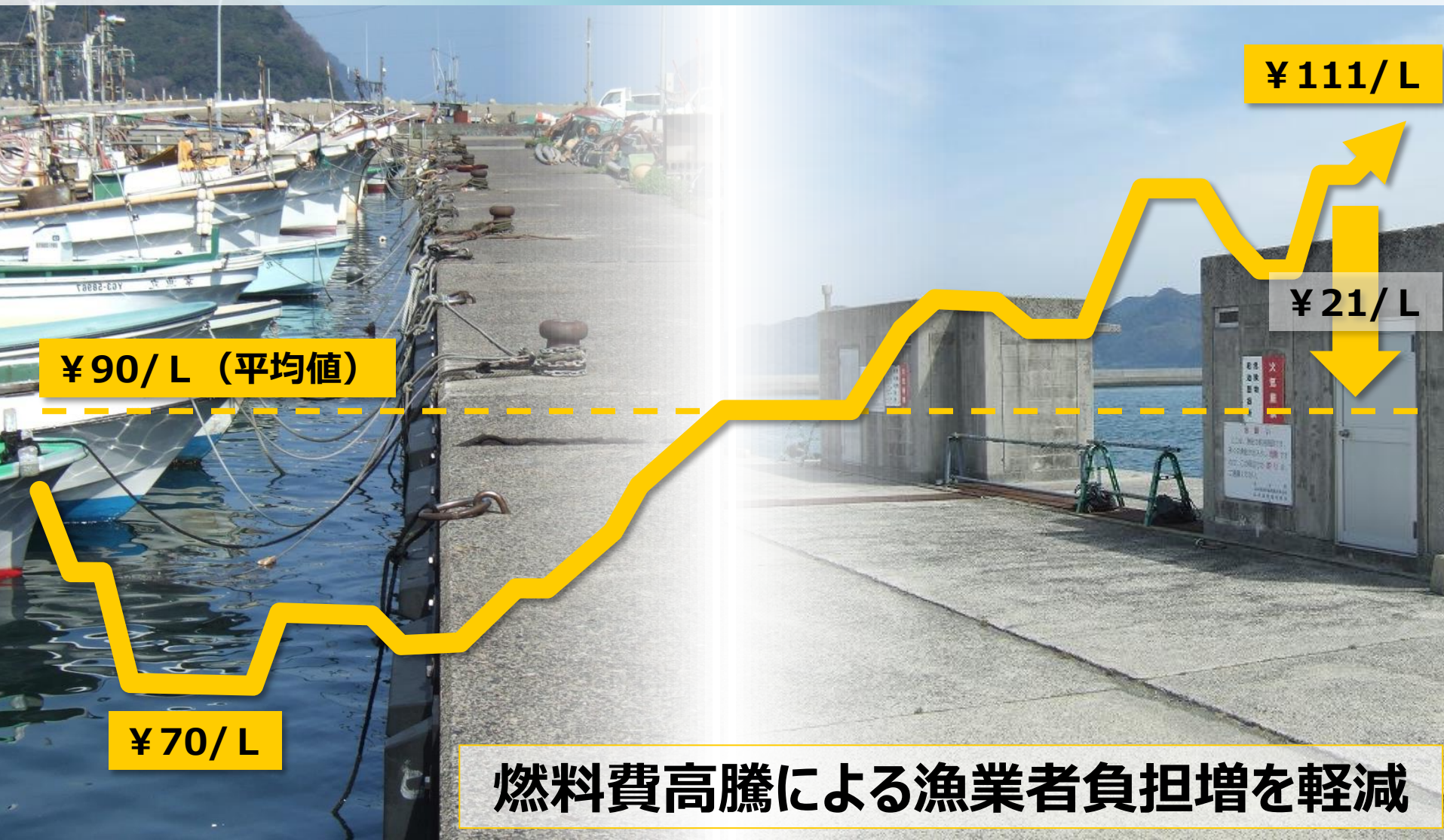
【事業のポイント】

- 出漁に要した燃料費で、直近2年間の軽油平均単価と比較した価格高騰額を令和5年2月分まで補助します。

【事業の目標】

- コロナ禍での燃油等物価高騰に直面する漁業者の負担を軽減し、事業継続性を保持します。

事業のイメージ



先進的基盤強化対策事業

【事業のポイント】

- ポストコロナを見据えた新たな事業展開や、先進的な機械導入を支援します。

【事業の目標】

- 生産性の向上によって、付加価値を高めるとともに価格競争力を強化し、コロナ禍での事業者の経営基盤安定化を目指します。

事業のイメージ

先進的林業機械導入支援事業

(スマート林業機械の導入)

(大型高性能機械の導入)

(参考事例)
苗木運搬ドローン

(参考事例)
ハーベスタ (自走式高性能伐倒機械)



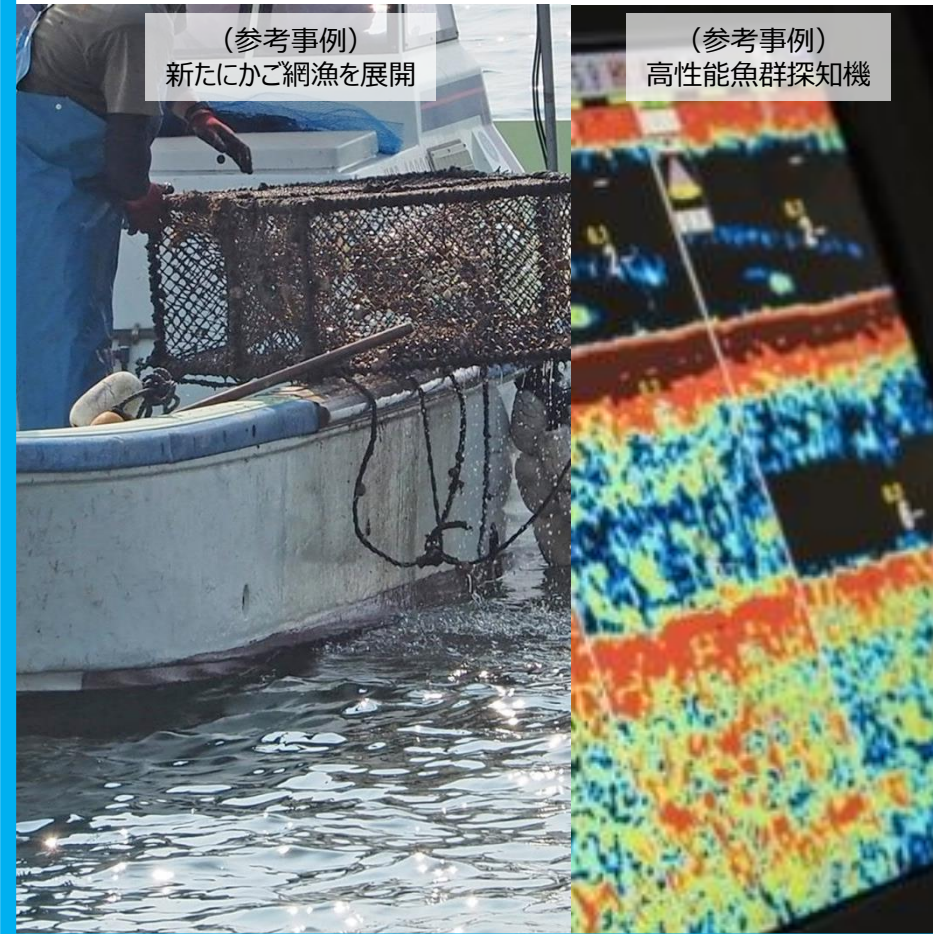
革新的漁業導入支援事業

(漁業種変更漁具の導入)

(先進的機器の導入)

(参考事例)
新たにかご網漁を展開

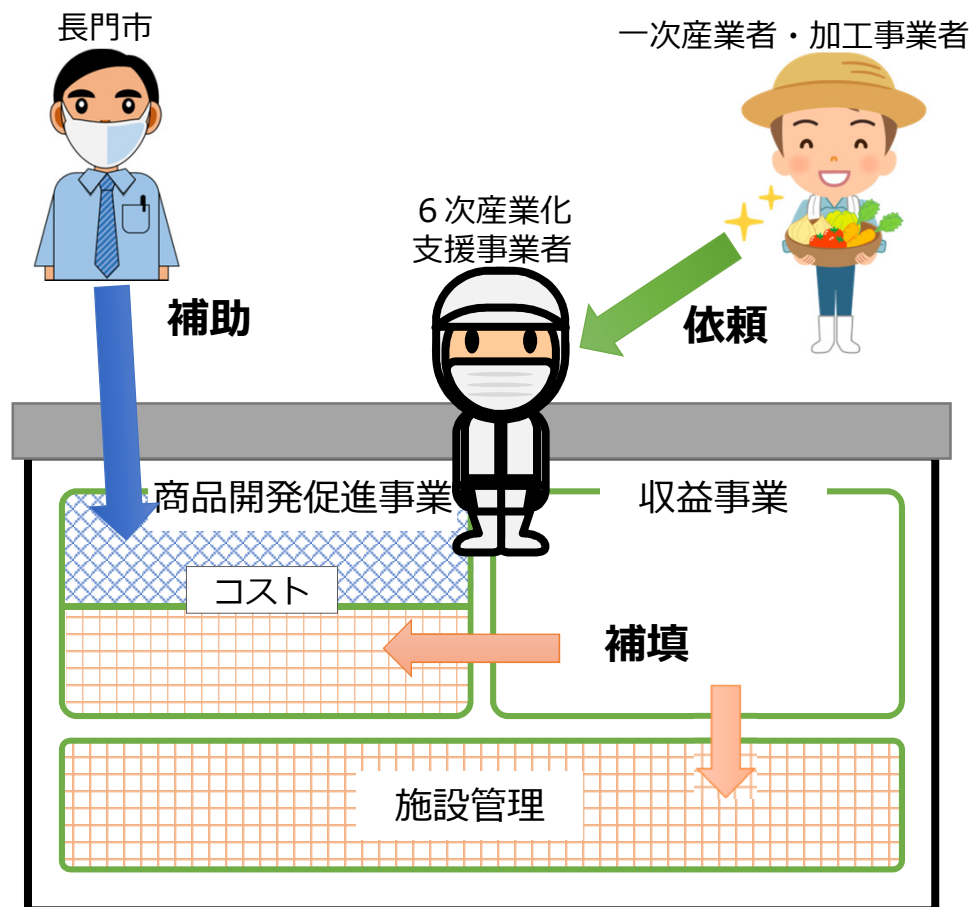
(参考事例)
高性能魚群探知機



長門市 6次産業化支援施設条例

平成29年4月から、6次産業化支援事業者の収益事業で得られる利益をもって、市内事業者による商品開発の促進、また、支援施設の自立運営を目指してきたが、より多くの商品開発並びに開発商品の売上増を目指すため、今後は、同施設を公の施設とし、商品開発促進及び施設管理について、市の直営で実施する。

変更前



変更後

